

JALUXグループのグローバル戦略

Global network strategy

EUROPE (LONDON) : 設立1972年

主要事業・機能

- 航空関連機械・資材、ワインなどの日本向け輸出や、日本人ツアー観光客向けのギフトショップ「JAL PLAZA いざりす屋」の直営等
- ▶ 旅行形態の変化に伴う店舗収益性低下に伴い、「JAL PLAZA いざりす屋」の閉店を決定(2006年中)
- ▶ 撤退に伴う事業効率の向上などによる来期営業増益への寄与額は2億円程度と予想

強化事業・機能

- ▶ 在欧邦人向け「JALショッピングヨーロッパ」(WEB通販)の強化、エリア拡大
- ▶ 欧州航空関連メーカーとの代理店契約拡充などによる、航空関連事業供給機能の強化

Vienna Branch : 設立2003年

- ギフトショップ「PLAZA WIEN JALUX」(ブランド品・土産物)を直営
- ▶ 欧州における生活提案事業ビジネスエリア拡大の拠点として育成



機能最適化による グループ収益力向上へむけて

JALUXグループの収益基盤を支えるグローバルネットワークとその機能、新たな取り組みなどを紹介いたします。



JALUXグループの海外拠点は、航空関連事業や生活提案事業において、日本向けの輸出・供給機能を中心に、グループの収益基盤を支える重要な役割を担っています。今後、グループ全体の成長を見据え、事業環境の変化に対応しながら、各国国内におけるビジネスの拡大をはかり、さらに、新規事業分野である、環境、文化、厚生分野におけるビジネスの開発などにも取り組んでまいります。そして、これらの機能の最適化・最大化により、事業の競争力と収益力を高め、中長期的なJALUXグループの発展を目指してまいります。

AMERICAS (LOS ANGELES) : 設立1982年

主要事業・機能

- 航空機部品の輸出入、米国内における部品販売、航空機のリース事業、農水産物、ワインなどの日本向け輸出

強化事業・機能

- ▶ 航空機部品の保管・供給ビジネスにおける、供給・管理機能の強化・効率化や、次世代型航空機導入に伴う商機の拡大など、航空関連事業の拡充

航空機部品 保管・供給ビジネス(航空関連事業)

- エンジン修理に必要な輸入部品を在庫(保管)し、品質を管理しながらタイムリーに供給する、新たなサプライチェーンの展開(2004年に開始)
- ※従来はロット単位の受発注により、ユーザーの在庫管理負担や輸入リードタイムが発生
- ▶ 国内重工業やアジアのエアラインの堅調な需要を背景に、引き続き増益への貢献を見込む

HAWAII (HONOLULU) : 設立1988年

主要事業・機能

- ホテル向け雑貨・備品類の販売、航空機内食の調達・供給、各種広告媒体ビジネス等

強化事業・機能

- ▶ JALパッケージングの伸長を背景とした、ホテルチェーンとの取引拡大や周辺ビジネスの拡充などによる、厚生分野におけるビジネスの発展

JALパッケージング(厚生分野)

- ハワイなどのリゾート物件の不動産所有権を週単位で販売するタイムシェア(共有)システムの販売サポート(2004年に開始)
- ※マリオットやヒルトンなどの物件を中心に展開し、提携リゾートの利用も可能



- ▶ 既に、エリアをブーケットやラスベガスに拡大し、堅調な需要を背景に、今後さらにラインナップ拡充を見込む

SHANGHAI : 拠点化1996年, HONG KONG : 拠点化1980年, ASIA (BANGKOK) : 設立1999年

主要事業・機能

- 機械・資材、航空客室用品、繊維用品、フラワーなどの日本向け輸出や、現地における資材、食品販売等

強化事業・機能

- ▶ 環境分野への本格的な参画と環境ビジネスの育成
- ▶ 文化分野における日本食海外販売ビジネスの育成

環境分野

- 技術メーカーとのアライアンスによる中国の湖沼水質改善事業参画への取り組み等

- ▶ 環境・インフラビジネス拡充の契機とし、基幹事業への育成を見込む

文化分野

- 自治体と共同での果物輸出販売など、日本食(農産物、加工食品、酒類)のアジアにおける販路を拡充

- ▶ 日本文化のアジアにおける普及を通じた、ビジネスの育成を見込む

事業分野と海外拠点機能

